

図書館教育全体計画

新潟市立牡丹山小学校

教育目標
明るく 正しく たくましい子

図書館教育目標

- 学校図書館に親しみ、読書の楽しさや喜びを味わわせ、豊かな心情を養う。
- 学習・教科等で学校図書館を活用し、自ら問題を解決する力を育てる。
- 環境を整備し、子どもがくつろげる親しみやすい図書館を目指す。

- 小学校学習指導要領
- 令和5年度学校教育の推進
- 新潟市子ども読書活動推進計画

児童の実態

- お話を聞くことが好きで、静かに聞くことができる。
- 朝読書の時間は、静かに読書をする事ができる。
- 家で読書をする児童が少ない。
- 図書を使って調べ学習をする経験を少しずつつんでいる。

指導の目標

	低学年	中学年	高学年
読書指導	絵本ややさしい読み物を選んで読む。	読書の範囲を広げ、いろいろな読み物に親しむ。 中級向けの読み物を読み通す。	読書の範囲を広げいろいろな読み物に親しむ。 上級向けの読み物に親しむ。
利用指導	図書館に関心をもつ。 情報を見付ける力を身に付ける。	目的に合った情報収集の方法や活用する力を付ける。	参考図書や、その他の資料を活用し、まとめる力を付ける。

道徳	各教科	総合的な学習の時間	特別活動
○ 豊かな作品世界にふれさせ、感受性や想像力を養う。	○ 分からないこと、興味をもったことを調べる習慣を身に付けさせる。 ○ 関連図書を読み広げようとする態度を育てる。 ○ 読書習慣と本を読み通す力を身に付けさせる。 ○ 資料や情報を適切に収集したりまとめたりして学習に役立てる力を育てる。	○ 課題を解決するために資料を収集、選択、活用、編集する力を育てる。	○ 図書委員会による読み聞かせや本の紹介を通して、読み物に親しもうとする意欲を育てる。 ○ 読書週間の活動を通して、進んで図書館を活用したり、読書の幅を広げたりする意識を育てる。

公共図書館	地域・家庭	司書教諭・司書
○ 公共図書館からの団体貸し出し(オレンジボックスを含む)を利用する。 ○ 支援センター職員と協力して読書活動を進める。	○ 親子読書・家読書を奨励し、図書だより・各種たよりで呼び掛ける。 ○ ボランティアによる読み聞かせを通して本への興味・関心を育てる。	○ 「読書センター」として読書を楽しみながら読む力を付ける活動を工夫する。 ○ 「学習センター」として学校図書館を活用した授業の実践を推進する。 ○ 「情報センター」として学習に役立つ資料を整備する。